たいき社協だより

2023年8月発行
第75号

Taiki Town Council of Social Welfare

防災・災害ボランティアセンター情報 特集号

『災害ボランティアセンター開設＆運営事前訓練』より　関連記事１ページ

～もくじ～

・活動報告
災害ボランティア出前講座……１
災害ボランティアセンター開設＆運営事前訓練 ……１
・災害ボランティア用備蓄品紹介……2−3
・ライフジャケットの有効性 ……4
・お知らせ（大紀町災害ボランティアセンター運営支援ボランティア養成講座） ……4

社会福祉法人　大紀町社会福祉協議会

活動報告

災害ボランティア出前講座

7月11日(火)／大紀中学校

大紀中学校３年生の皆さんに災害ボランティアの役割、ハザードマップの見方、津波避難について学んでいただきました。講座終了後のアンケートでは「事前にハザードマップを見て避難所を把握することが大切だと思った」「津波の恐ろしさが改めて分かり、避難の重要性がよく分かった」などの感想が聞かれました。

救命胴衣の紹介をする出口アドバイザー（写真左）と根来会長

≪赤い羽根共同募金配分金事業≫

災害ボランティアセンター開設＆運営事前訓練　　8月2日(水)／錦みなとホール

当社協職員と役場（防災安全課・健康福祉課・総務企画課・水産課・各支所）職員が参加し、災害ボランティアセンター開設＆運営事前訓練を行いました。講師には「合同会社ＨＵＧＫＵＭＩ」代表の長井様、三重県社会福祉協議会からボランティアセンター長の佐藤様に来ていただきました。

運営役、被災者役、ボランティア役に分かれ、要所要所で講師からアドバイスをいただきながら模擬訓練を行いました。訓練の最後には長井様より、「訓練ではたくさん失敗をしてください。失敗できるのは訓練だけで、課題が出るほど次は良いものになると思います。」と話していただき、訓練は終了しました。

今回の訓練で明らかになった課題を活かし、今後起こりうる大規模災害に備えて災害ボランティアセンターの準備を進めていきますので、これからも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

この度の訓練にご支援ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

ボランティア派遣ニーズ受付の様子

講師の合同会社 HUGKUMI 代表 長井様

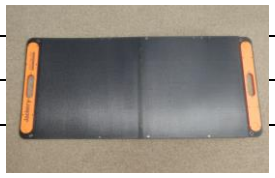
災害ボランティアセンター活動用備蓄品 紹介！

大紀町社会福祉協議会で備蓄している、災害ボランティアセンター運営用備品、ボランティア活動用資機材等を紹介します！

〈令和５年8月10日現在〉

区　分	品　目	数量	備　考
センター運営用備品・事務用品	モバイルパソコン	1	
	プリンター	1	インクジェット式
	拡声器	2	
	ワイヤレスマイク	2	
	発電機	2	
	ポータブル電源〈写真①〉	1	定格容量2160wh
	ソーラーパネル（ポータブル電源用）〈写真②〉	2	
	投光器	2	
	ホワイトボード	1	
	合図灯	5	
	携行缶	2	20ℓ缶
	スタッフ用メッシュビブス	15	蛍光オレンジ／フリーサイズ
	スタッフ用ジャンパー	25	ブルー M×18　L×5　XL×2
	ボランティア着用名札シール〈写真③〉	200	ボランティア活動用名札
	油性マジック	多数	
	ボランティア活動のぼり旗	10	
	ヘルメット	20	
	長机	6	
	椅子	16	パイプ椅子
	延長コード	2	10m
	LED懐中電灯	1	
	LEDランタン	1	
	アルファ米炊出しセット（白米）	4	1箱50食分
	アルファ米炊出しセット（五目御飯）	4	1箱50食分
	アルファ米炊出しセット（おかゆ）	2	1箱50食分
	アルファ米炊出しセット（ワカメ御飯）	2	1箱50食分
	保存水	3	500ml②（1箱24本）／2ℓ①（1 箱 6 本）
情報収集	デジタルカメラ	2	
	デジタル簡易無線〈写真④〉	10	タイピン型マイクロホン、耳掛型イヤホン
	移動基地局用アンテナ+ポールスタンド	1	アンテナ7.87m
移送・巡回・資機材搬送等	軽トラック	1	
	軽バン	1	4WD
	マイクロバス	3	28人乗②／19人乗①
	ステーションワゴン	1	5 人乗
	ワゴン	1	10 人乗
野外資材置き場設置用等	キャリーカート	2	折り畳み式
	アルミコンテナカー	1	2輪タイプ（伸縮式）
	テント	2	3m×6m
	カラーコーン／コーンヘッド	各10	700mmレッド／2kg
	コーンバー	5	2m

〈写真①〉ポータブル電源


〈写真②〉ソーラーパネル

〈写真③〉ボランティア着用名札シール

〈写真④〉デジタル簡易無線

区　分	品　目	数量	備　考
野外資材置き場設置用等	ブルーシート	7	5.4m×5.4m
	トラロープ	1	100m巻
	トロフネ（タライ）	5	資機材洗浄・消毒用
	高圧洗浄機	1	資機材洗浄用
	ホースリール	2	
保健・衛生対策・生活支援品	手指消毒液	3	ビオレｕ400ml
	手指消毒液（詰め替え）	3	ビオレｕ400ml
	除菌用80vol％ エタノール	17	500ml瓶
	携帯トイレ	3	100回分
	救急箱	1	外傷応急手当 50人用
	エアーストレッチャー	1	簡易担架
	毛布	10	日本赤十字社救援物資備蓄品
	タオルケット	11	日本赤十字社救援物資備蓄品
	日用品セット	13	日本赤十字社救援物資備蓄品
ボランティア活動用資機材	防塵マスク	500	使い捨てタイプ
	布製マスク	1000	
	軍手	120	
	脚立	2	
	ホーキ	20	短柄⑩／長柄⑩
	プラホーキ	5	竹ぼうきタイプ
	バケツ	10	
	雑巾	340	
	たわし	24	
	デッキブラシ	14	
	てみ	10	大⑤／中⑤
	スコップ	24	角⑫／剣⑫
	土嚢袋	500	
	土嚢充填用スタンド〈写真⑤〉	30	
	バール	1	
	ノコギリ	2	
	カケヤ	1	
	一輪車	9	
	送風機〈写真⑥〉	1	フレキシブルダクト5m付
	水中ポンプ	1	PVCホース10m×2本付
	集じん機	2	乾湿両用
	マスカー（養生テープ）	50	1100mm×25m巻
	チェンソー	1	混合缶4ℓ／チェンオイル
	十能	6	大②／小④
	移植ごて	7	大③／小④
	水切りワイパー	3	
	鍬	2	谷上げ鍬

〈写真⑤〉土嚢充填用スタンド

〈写真⑥〉浸水した床下等を乾かすための送風機

津波対策!!救命胴衣の有効性

大紀町社会福祉協議会では、津波避難対策として、救命胴衣の着用を推奨しています。着用により津波から逃げ遅れた場合の生存率の向上が期待できます。

令和3年には大内山B&Gプールにて4種類の救命胴衣の着用実験を行いました。大紀町社協としての検証の結果、「B 汎用タイプ」（表・写真参照）の救命胴衣を津波対策としておすすめしています。ぜひ、ご購入の際には参考にしてみて下さい。また、これら救命胴衣は『大紀町防災備えて安心補助事業』の補助対象品です。

詳しくは大紀町役場防災安全課（ 電話：0598－73－3318）までお問い合わせ下さい。

救命胴衣の種類	長　所	短　所	価格帯	評価	備　考
A 救助用タイプ	・浮力が強い ・胸部の浮力強化により上を向きやすい ・アタッチメントが多く脱げにくい ・発見されやすく補足しやすい	・必ずしも上向きになるわけではない ・装着に手間取る ・高額である	9千円～	◎	・警察など発災後の救助向き
B 汎用タイプ	・装着しやすい（10 秒～20 秒） ・首から上が水面上に出やすい ・浮力は十分ある ・発見されやすい	・急激な負荷には脱げる可能性がある ・高齢者には着用しにくい	3千円～	◎	・消防団、避難所など一般向き
C ガス膨張タイプ	・着水により瞬時に拡張する ・かさばらずコンパクト ・首まきタイプは呼吸しやすい	・長時間経過するとしぼみ易い ・ガスボンベには使用期限（約３年）がある ・浮力がやや少ない	1万円～	◎	・釣り等レジャー向き ・腰巻きタイプもある
D リュックタイプ	・貴重品、飲食料を入れて持ち出せる ・兼用で利便性がある	・水を含むと重い ・詰め込みすぎると避難の邪魔になる ・浮力が少ない	6千円～	○	・貴重品などは最低限に

お　知　ら　せ

大紀町災害ボランティアセンター運営支援ボランティア養成講座

令和5年9月16日（土）「第4回 大紀町災害ボランティアセンター運営支援ボランティア養成講座」を三ヶ野生活改善センター（崎1748－1）にて開催します。講座内容は災害ボランティアセンターの運営事前訓練を行います。詳しくは募集チラシを御覧ください！

大紀町社協情報掲示板

6月30日(山口県)・7月7日(福岡県、佐賀県、大分県、島根県、秋田県、富山県)からの大雨災害義援金を受け付けています！

下記窓口に募金箱を設置しています

- 役場本庁（健康福祉課/会計課）
- 七保支所
- 錦支所
- 社協事務局
- 大内山支所
- 柏崎支所
- 教育委員会
- 社協介護事業所

振込の方はこちらから

6月30日からの大雨災害義援金

7月7日からの大雨災害義援金

※「6月30日からの大雨災害義援金」は12月29日まで受け付けています。
「7月7日からの大雨災害義援金」は令和6年3月29日まで受け付けています。
【お問い合わせ】　日本赤十字社三重県支部大紀町分区　☎73-3227

訪問介護員（ヘルパー）さん募集中

利用者のご自宅を訪問し、食事・掃除・洗濯・入浴などの日常生活に必要な援助を行うお仕事です！

勤務は家事の合間など、自分のライフスタイルに合わせた働き方が可能です！

資格をお持ちの方も無い方も※1、又未経験の方も歓迎します。福祉に興味・関心のある方、私たちと一緒に働きませんか。

時給：１０００円～（資格・勤務日・サービスの内容によって変動します）※2

※1 資格の無い方には資格習得に必要な費用を助成します。
※2 交通費は別途支給します。

申込・お問合せ　大紀町社会福祉協議会　☎：７３－３２２７
大紀町ホームヘルパーステーション　☎：７４－２６２５

福祉機器在庫数

社会福祉協議会では、車椅子等、福祉機器の貸し出しを行っています。ご利用希望の場合は、社協事務局までお問合わせください。

（電話：73-3227）

・車いす　１４台

在庫状況（８月１０日現在）

大紀町社会福祉協議会事業所一覧

【大紀町ケアプランセンター】
TEL ７４－２８００／FAX ７４－２８０１

【大紀町ホームヘルパーステーション】
TEL ７４－２６２５／FAX ７４－２８０１

【障がい者（児）相談支援センター】
TEL ７３－３３６６／FAX ７３－２２７８

【就労継続支援Ｂ型「めばえ作業所」】
TEL ７３－３２２７／FAX ７３－２２７８

〒519-2911　三重県度会郡大紀町錦 736-7
TEL　0598（73）3227 / FAX：0598（73）2278
ホームページ　http://www.taikishakyo.jp
Twitter　https://www.com/taikishakyo
Facebook　https://www.facebook.com/taikishakyofb
E-mail　taiki-sh@ma.mctv.ne.jp

福祉事業や行事のお知らせをしています！
友だち追加お願いします！

LINE　Facebook　Twitter　ホームページ

この広報誌は、みなさまよりお寄せいただいた社協会費により発行しています。